

## 「第19号の刊行にあたって」

－留学生倍増計画の推進機関としての機能強化に向けて－

長崎大学留学生センターは、外国人留学生指導センターを経て平成8年5月に学内共同教育研究施設として発足し、現在長崎大学のキャンパス国際化戦略の中核として位置付けられているものである。そもそも、本センターのミッションとしては、1) 留学生への日本語教育、2) 留学生の生活・修学支援、3) 日本人学生の海外派遣促進の3つがある。

実際、本学に於ける受け入れ外国人留学生数も平成16年度以降毎年増加しており、東日本大震災及びそれに引き続く福島原子力発電所事故の影響により不確定性はあるが、今年度は400名を越す予定である。平成22年4月にはPFI方式で建てられた留学生用宿舍24室の運用が、また同10月には60室が完成し、運用が開始されている。これまでの長崎市西町及び坂本町にある国際交流会館にも増設や改築を行いつつあり、海外研究者用宿舍も含めて180室と倍増する。このような物理的状況の改善もテコに外国人留学生の増大を図りつつある中、本センターでは留学生に対する日本語教育と生活指導はもとより、双方向性の国際交流の実現に向けた取り組みにも力を入れてきた。

特に平成16年度に開設した「長崎大学短期留学プログラム（短プロ）」では、今年度第8期生を迎え入れる準備を行っているが、志願者数は定員20名をはるかに超えている。しかしながら、JASSOの奨学金支給枠の激減や各部局より提供される講義内容の多様さによる統合的な教育プログラムの策定の難しさ等、短プロの問題点も種々指摘されており、抜本的な見直しの必要がある。中国、韓国や台湾からの短プロ志願者の中には、むしろ日本語・日本文化教育を志向するものが多く、そうした者へ向けて平成19年度秋から「上級日本語・日本文化コース」の新設を行い、手始めとして中国・福州大学より科目等履修生（5名）として1年間の受け入れを開始した。本プログラムは、極めて好評であり、本年度は受け入れ枠を8名に増大させた。尚、このプログラムは有料であり、留学生センターの新たな機能開発の一環と考えている。長崎と歴史的にゆかりのあるオランダ王国ライデン大学文学部日韓研究所日本学科学学生向けの「交換留学生プログラム」も現在7期生9名が勉学に励んでいる。ライデン大学との関係は更に多方面で深化しつつあり、本センターによる「長崎蘭学」関連科目の開講も、平成18年度採択文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラムの終了後はユニークな教育プログラムとして大

学経費の支援を受け継続実施している。更に、本年度8月には、ライデン大学学生を対象に有料の「サマープログラム」を実施予定であり、今後の展開が大いに期待されている。

一方、平成15年12月に中央教育審議会より提言された、「受け入れ学生と相当数の日本人学生を海外に派遣・留学させる双方向性の相互交流の促進」に向けて、本センターでは平成17年度から、海外の大学での短期研修（3週間程度）で得られた語学の単位を教養教育課程の外国語単位として認定する「海外短期語学研修制度」を設立しその推進に努めてきた。平成18年度は中国語と英語コースを開設し、また平成19年度からは韓国語も加わった。平成21年度からは、フランス語とドイツ語コースを開設した。本制度は留学生センター教員が主体的に管理運営しており、英語は松村真樹准教授、中国語は永井智香子准教授、韓国語は松本久美子准教授、フランス語・ドイツ語は多田美有紀准教授が担当している。昨年度は、109名の学生が参加した。

以上のように、今や本留学生センターは、名実共に長崎大学の異文化交流の中心となりつつある。平成20年度に、事務組織は「留学生課」から「国際交流課」と名称が変更され、平成22年度から始まった第二期中期目標・中期計画では留学生センター教員と事務組織が効率よく協調しあう、学生の国際交流に関するone-stopセンター「国際教育リエゾンセンター」（仮称）設置が企画され、設置ワーキンググループが既に議論を重ねている。今年度は、この魅力的な施設の実現に向けた一層の努力が必要と思われる。

このような多彩で多忙な活動状況下にあっても、個人の研究テーマを追求するのは大学教員の責務である。そして、その新たな取り組みやその評価は全て他大学や同様の試みを目指す方々に取って有益な情報となるべきである。長崎大学留学生センター紀要はその意味で存在価値があり、第19号は十分にその役目を果たしているように思われる。本紀要誌が、外国人留学生教育・指導及び日本人学生の海外への送り出し制度の更なる充実に向けた学内外からの議論の場となることを期待したい。

平成23年4月29日

長崎大学副学長（国際担当）

長崎大学留学生センター長

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授

小路 武彦（こうじ たけひこ）